

超党派の国会議員でつくる自転車活用推進議員連盟の自転車活用プロジェクトチーム（PT）がこのほど発足し、日本維新の会の西岡新氏（比例四国）がメンバーになった。地元にはサイクリストの「聖地」としてPRする瀬戸内しまなみ海道があるだけに「観光振興の視点で取り組みたい」と意気込む。

PTは自転車の利用者

が増加する中、法整備も含め自転車政策に関する提言を取りまとめる。今夏の参院選後に議論を本格化させる見通しで、西

永田町
えひめ

岡氏は「しまなみ海道の自転車道無料化も提言に盛り込みたい」。

議連会長は自転車愛好

家として知られる自民党

自転車振興へ「健脚」集う

の谷垣禎一前総裁が務め、PTメンバーも国会への長距離通勤に自転車を使う議員ら「健脚」ぞろい。

初会合に出席した西岡氏は「自転車の世界の奥深さを感じた」と刺激を受けた様子。スポーツサイクルの購入を決意しており、「早く愛車でしまなみ海道を走りたい」と声を弾ませた。

（多田良介）

平成25年4月28日

愛媛新聞掲載